

定額給付金による地元経済活性化への期待も薄く…

## 売上D.I値は過去最低を記録

- ★ 「現在の雇用人員は？」について、約4分の3の166社(74.4%)が「適正」と回答。「過剰」合計は35社(15.7%)で、「不足」合計は22社(9.8%)。そのうち最も過剰なのは、「正社員」20社(9.0%)で逆に最も不足なのは、「パート・アルバイト」15社(6.7%)
- ★ 「当面の経営上の問題点(複数回答)」について、1位が「需要の停滞」の192社。2位が「取引条件の悪化」の60社。「ニーズの変化への対応」が57社で3位。
- ★ 「貴社の資金繰り状況は？」について、約半数の110社(48.7%)が「なんとかやり繰りしている」と回答。苦しさの度合いは違うが、「やや苦しい」「苦しい」「非常に苦しい」を併せ、約3割の69社(30.6%)が苦しいと回答。逆に「問題ない」と回答したのは約2割の47社(20.8%)

平成21年1～3月期 三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査【概要】

三次商工会議所

平成21年3月に実施した第76回三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査の結果は次のとおり。

本調査は、三次商工会議所管内(旧三次市)の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が76回目。

市内の500事業所を抽出し、集計企業数は238社(小売業71社、卸売業28社、製造業45社、建設業47社、運輸・交通業13社、観光・サービス業34社)で回収率は47.6%。

### 【概況】

今期(1～3月)の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲59.7と、3ヶ月前の前回調査▲52.9から6.8ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.8%、「やや好転」が8.1%で、逆に「やや悪化」が41.5%、「かなり悪化」が27.1%だった。同様に、採算D.Iは3.3ポイント悪化して▲60.9。売上D.Iも6.6ポイント悪化して▲54.5。平成2年に本調査を開始して以来、今回で76回目を数えるが、初めて売上D.Iが▲50台以上を記録し、消費の低迷を色濃く表す厳しい結果となった。原材料(商品)仕入価格は24.0から5.0と低下傾向。

今回事業所に聞いた「貴社の資金繰り状況」について、半数近くの48.7%(110社)が「なんとかやり繰りしている」と回答したが、「やや苦しい」「苦しい」「非常に苦しい」をあわせて30.6%(69社)と、「問題ない」の20.8%(47社)を上回り、事業所の厳しい資金繰り状況が伺える。また、「国の定額給付金による地元経済の活性化への期待」について、「あまり期待していない」「全く期待していない」をあわせて75.8%(169社)と「非常に期待している」「やや期待している」の24.2%(54社)を大きく上回り、政府の緊急経済対策が、景気回復の起爆剤にならないという見方も広がっている。

※ DI値(景況判断指数)について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

**業況**は、全業種合計で今期▲59.7。業種別では、小売業の横ばいを除く、5業種でマイナス幅が拡大した。特に、卸売業(▲71.4)、製造業(▲64.4)、運輸・交通業(▲84.6)の3業種で厳しさが目立つ。

**売上**は、全業種合計で今期▲54.5。業種別では、卸売業を除く5業種でマイナス幅が拡大した。売上が減少した主な理由としては、6割近く(55.8%)が「景気の低迷(後退)」を挙げ、続いて、2割近く(17.9%)が「取引先の悪化・減少」を挙げた。

**原材料(商品)仕入価格**は、全業種合計で今期5.0。業種別では、運輸・交通業を除く5業種で低下した。ただ、運輸・交通業の▲40.0が示すように、ガソリン・軽油価格は若干上昇傾向にあるように思われる。

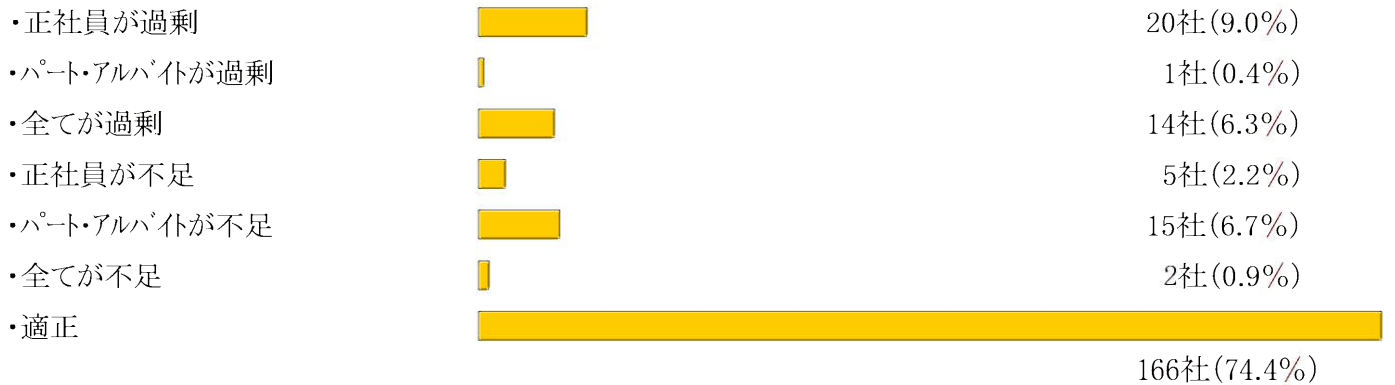
**採算**は、全業種合計で今期▲60.9。業種別では、卸売業(▲60.7)、製造業(▲66.7)、運輸・交通業(▲81.8)をはじめとする5業種で、マイナス幅が拡大した。採算悪化の主な理由について、約85%が「売上の減少」を挙げた。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)

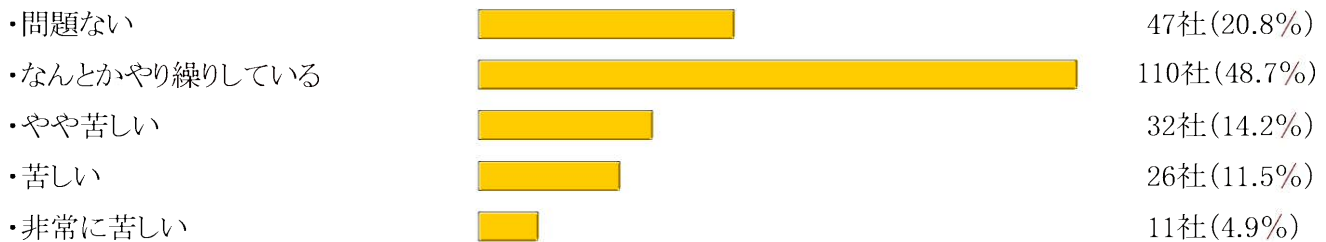
192件



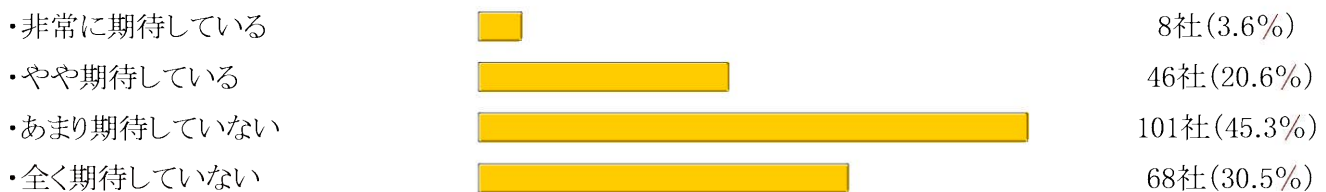
【現在の雇用人員についてどのようにお考えですか？】



【貴社の資金繰り状況は？】



【政府が実施する、国の定額給付金による地元経済の活性化を期待しますか？】



【業況DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 59.7	▲ 59.1
小売業	▲ 52.1	▲ 67.1
卸売業	▲ 71.4	▲ 37.0
製造業	▲ 64.4	▲ 62.2
建設業	▲ 57.4	▲ 71.7
運輸・交通	▲ 84.6	▲ 50.0
サービス業	▲ 53.1	▲ 40.6

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 54.5	▲ 57.6
小売業	▲ 53.6	▲ 69.6
卸売業	▲ 44.4	▲ 23.1
製造業	▲ 62.2	▲ 57.8
建設業	▲ 54.3	▲ 71.7
運輸・交通	▲ 81.8	▲ 40.0
サービス業	▲ 45.5	▲ 45.5

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

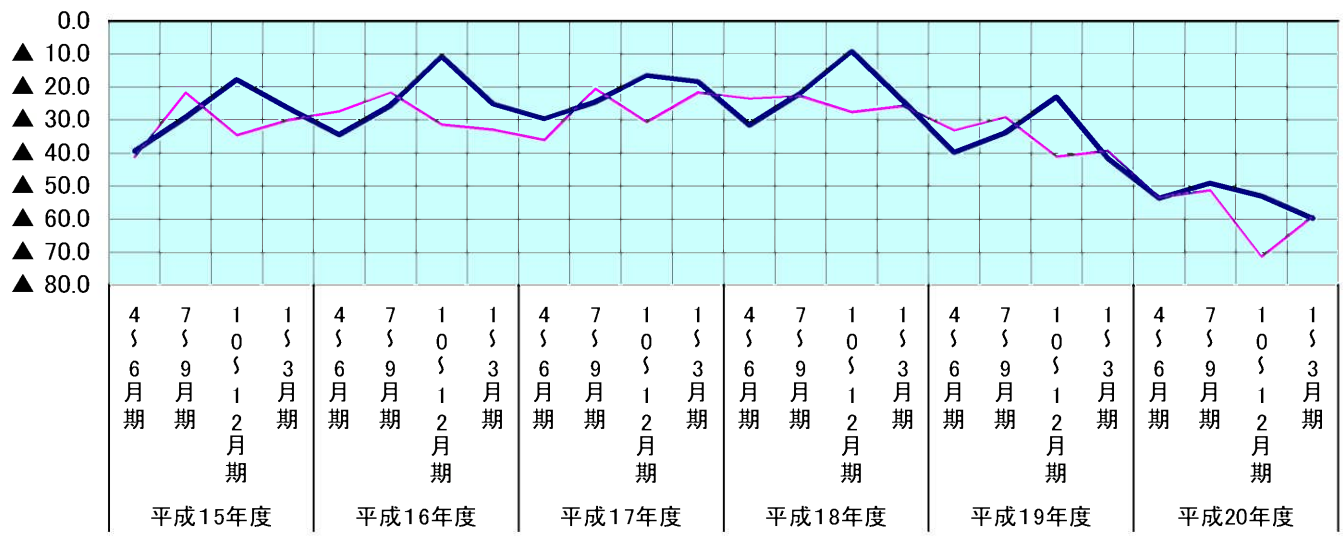
	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 60.9	▲ 60.9
小売業	▲ 58.6	▲ 72.5
卸売業	▲ 60.7	▲ 37.0
製造業	▲ 66.7	▲ 62.2
建設業	▲ 58.7	▲ 67.4
運輸・交通	▲ 81.8	▲ 50.0
サービス業	▲ 54.5	▲ 48.5

(好転割合－悪化割合)

# 全業種

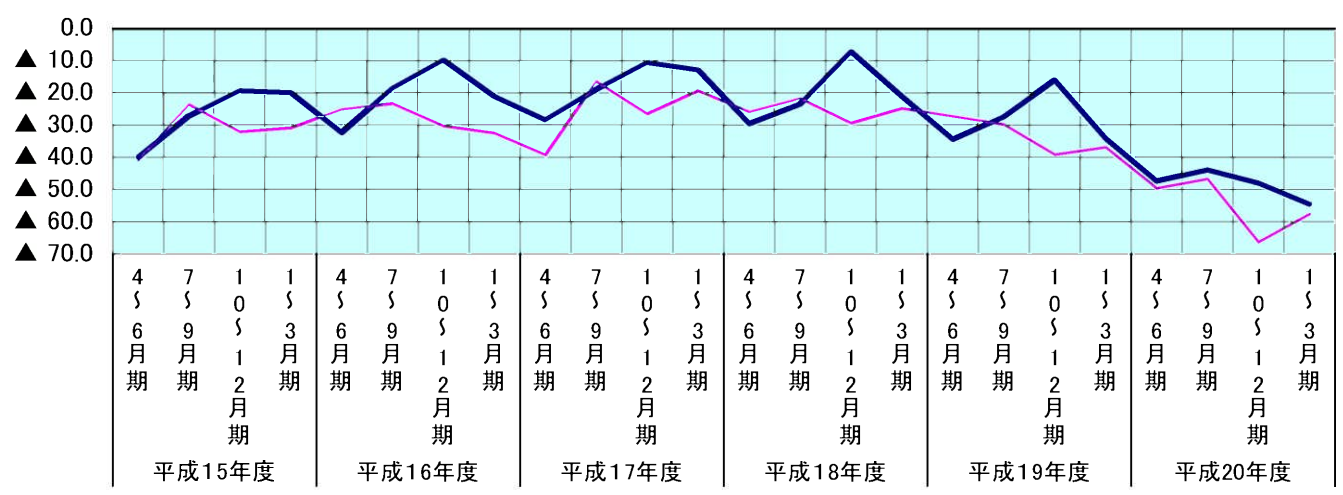
## 業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



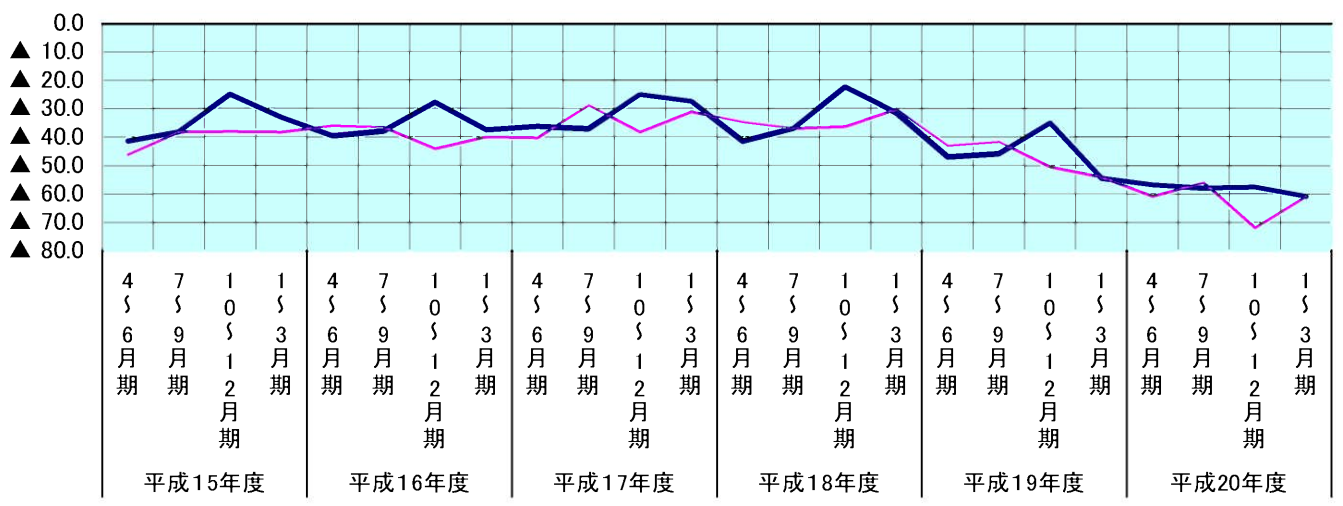
## 売上D.I.の推移

前期比 来期見通し













## 採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
卸 売 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
建 設 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
運 輸 ・ 交 通 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			

景気天気図の説明



大変良い



良い



まあまあ



少し悪い



悪い



大変悪い